

平成30年度各部の重点取組

部(局)名	水道部
部(局)長名	岡本 武

【基本姿勢】

本市がめざすべき水道事業の姿を「地域の水道として、お客さまとともに、安定した安心・安全の水道」とし、その実現に向け事業に取り組みます。

安全な水道を快適にお使いいただけるように、水道GLP（優良試験所規範）を維持するとともに経年化した施設の更新などを進めます。また、災害時や事故時においても安定して水道水を給水できるように、施設の耐震化を進めるなど災害対策の向上に努めます。

経営面においては、持続可能な事業運営を目指し経営基盤の安定を図るために、経営戦略と位置付ける新たな基本計画（水道事業ビジョン）を策定します。

市民のみなさまの生活や社会活動に欠かすことのできない水道を将来にわたり持続するために、積極的な情報提供や各イベント等でのPR活動を実施し、地域の水道として親しみをもっていただき、みなさまとともに水道を守り育てることができるよう努めます。

【重点課題】

1	吹田市水道施設マスタープランに基づく水道の再構築
2	経年化した浄配水施設・管路の更新
3	基幹管路の耐震化をはじめとした災害対策の強化
4	より安全でおいしい水の供給
5	積極的な情報の提供とPR・啓発活動・広聴活動の実施
6	安定した経営基盤の継続

【重点課題1】

吹田市水道施設マスタープランに基づく水道の再構築

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

老朽化した施設が次々と更新時期を迎える中、おおよそ40年先の水道施設の将来像を描いたマスタープランに基づき、長期的な視野で水道施設の再構築に取り組めます。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|--|
| ① | 市域南部の拠点施設と位置付ける片山浄水所の処理施設を膜ろ過方式を導入した浄水処理施設へ更新していきます。 |
| ② | 片山浄水所と泉浄水所を相互にバックアップするため、シールド工法による直径1mの連絡管の整備を進めます。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|--------------------------------|
| ① | 片山浄水所水処理施設更新工事の計画的な進捗を図ります。 |
| ② | 片山浄水所・泉浄水所連絡管布設工事の計画的な進捗を図ります。 |

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	片山浄水所水処理施設更新工事（土木・建築工事、建築機械設備工事、建築電気設備工事、機械設備工事、電気設備工事）	浄水室
イ	片山浄水所・泉浄水所連絡管布設工事	工務室

【重点課題2】

経年化した浄配水施設・管路の更新

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

経年化した浄配水施設・設備や配水管路を計画的に更新していきます。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|--|
| ① | 経年化した浄配水施設の更新・改良を計画に基づき着実に推進します。 |
| ② | 法定耐用年数（40年）を超過した水道管を対象に、本市の基準に沿って計画的に更新工事を実施します。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|---|
| ① | 本市の更新基準に基づき、ポンプ設備・電気設備及び計装設備の更新・改良を進めます。 |
| ② | 経年化した水道管を約5km更新し、平成30年度末の経年化管路率を38%に抑えます。 |

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	浄配水施設改良工事	浄水室
イ	経年管更新工事	工務室

【重点課題3】

基幹管路の耐震化をはじめとした災害対策の強化

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

災害時等の非常時においても、可能な限り断水することなく安定した給水が図れるよう耐震化等の施設整備を進めるとともに、災害対策の充実を図ります。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|--------------------------------------|
| ① | 基幹管路の耐震化を計画的に実施します。 |
| ② | 災害時の給水活動に必要な備蓄物資の更新や災害対策の見直しなどを行います。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|---|
| ① | 基幹管路整備を約1.3km実施し、平成30年度末基幹管路耐震化率43%を目指します。 |
| ② | 購入から年数の経過した臨時給水栓接続ホースの更新を進めるとともに、受援計画の策定に着手します。 |

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	基幹管路耐震化事業	工務室
イ	災害対策事業	総務室

【重点課題4】

より安全でおいしい水の供給

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

水安全計画の運用により安全性の向上を図るとともに、水道GLP(優良試験所規範)の事業所としてより高いレベルで水道に対する信頼を確保していきます。また、水道水中への鉛成分溶出の可能性が危惧される鉛製給水管の解消に向けた取組を進めます。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|---|
| ① | 水安全計画の運用とともに実施状況を検証します。併せて水道GLP対象の水質基準51項目をはじめ100項目以上の水質検査を実施し、水道水の安全性を確保します。 |
| ② | 鉛製給水管の解消に向けた面的整備として、江坂町・豊津地域ほかを対象に取替を実施するとともに、管路の更新や修繕、給水装置工事などあらゆる機会を捉えた解消に努めます。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|--|
| ① | 水安全計画検討委員会、水処理検討委員会を定期的を開催します。また、水道GLP精度管理実施計画書に基づき、適切に精度管理を実施します。 |
| ② | 面的整備をはじめあらゆる機会を捉えた取替工事を進め、平成30年度鉛製給水管の解消件数2,900件を目指します。 |

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	水道GLP(優良試験所規範)に基づく定期水質試験、臨時水質試験の実施	浄水室
イ	鉛製給水管面的整備事業	工務室

【重点課題5】

積極的な情報の提供とPR・啓発活動・広聴活動の実施

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

市民の水道事業への理解が深まるよう、積極的な広報・PR活動やわかりやすい情報提供に努めるとともに、幅広い広聴活動を行います。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|---|
| ① | 広く市民の意見を知ることができる広聴の取組を充実します。 |
| ② | 市民の水道事業への理解を深めるために、様々な市民に直接説明し対話する機会を増やします。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|---|
| ① | 水道部のイベント等において従来から実施しているアンケート調査に加え、ホームページを利用したアンケート調査を実施します。 |
| ② | 学校や地域団体等と連携した取組を実施します。 |

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	アンケート調査の充実	総務室
イ	出前授業、浄水所見学等の開催、水道版タウンミーティング「水道いどばた会議」の実施。	総務室、企画室

【重点課題6】

安定した経営基盤の継続

(1) 目指すべき方向（中期的な目標）

水道システムの再構築を進めるため、財政面・組織面での経営基盤の安定を図ります。

(2) 今年度の目標

ア 活動目標

- | | |
|---|---|
| ① | 財務規律の考え方の整理や今後10年間の財政状況のシミュレーションを行うとともに、中・長期的な事業運営の方向性を明確にして経営基盤の安定を図ります。 |
| ② | 水道部職員として必要な専門性を有する人材の育成を目指した職員研修の充実を図ります。 |

イ 達成目標

- | | |
|---|---|
| ① | 経営戦略と位置付ける中・長期的な視点の新たな基本計画（水道事業ビジョン）を策定します。 |
| ② | 従来から実施している部研修や外部研修、資格取得支援などの取組を引続き進めるとともに、職員が担当以外の業務を経験するインターンシップに取り組みます。 |

(3) 目標を実現するための重点的な取組

	事業名	所管室・課
ア	水道事業の新たな基本計画策定	企画室
イ	職員研修の充実	総務室